

捕獲現場始点トレーサビリティの実装

ジビエ取引管理 システム

ハンターから精肉店、消費者まで一頭IDひとつで全工程を可視化



iPhone / Android 両対応 — 現場で使えるスマホアプリ

HUNTER

¥0

ハンター利用料

登録・QR発行・履歴閲覧 全機能無料

5

処理フェーズ
自動記録

1秒

QRスキャン
受付完了

A票

行政提出
PDF自動生成

捕獲した瞬間にスマートフォンで個体QRを発行し、GPS・写真・時刻を現場で確定。以降のすべての処理工程・査定・出荷情報を、ひとつの個体IDに紐付けて記録する、「**捕獲現場を起点**」とするシカ肉トレーサビリティ・プラットフォームです。

株式会社ビーク

EZOSHIKA TRADE — Wildlife Traceability Platform

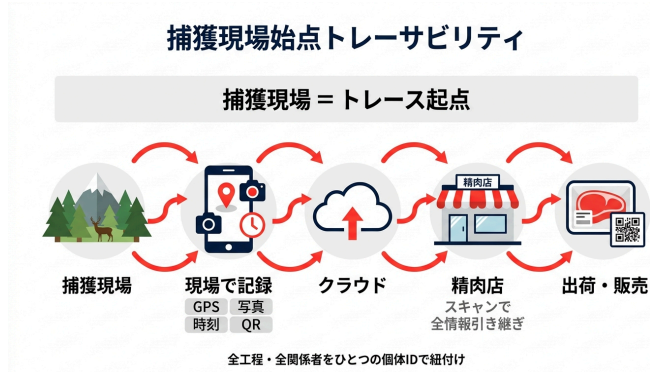
<https://b19.co.jp/gibier/>

資料ダウンロード・お申し込み

CONCEPT

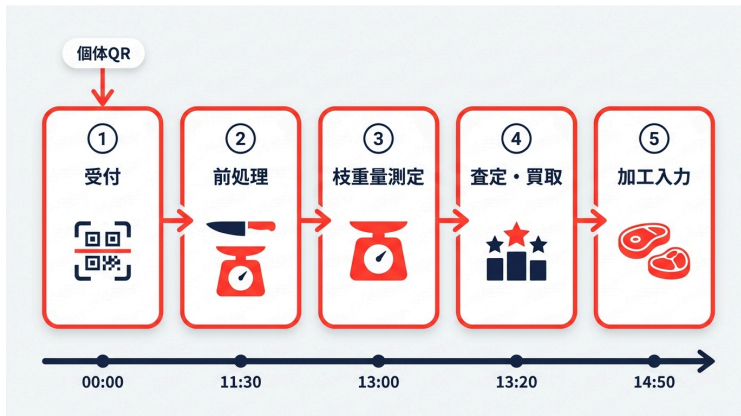
起点を「現場」に置くと、すべてがつながる

現場でGPS・写真・時刻・捕獲者情報・個体QRが一発で確定。以降は精肉店でQRをスキャンするだけで、すべての情報が自動的に引き継がれます。



WORKFLOW

5つの処理フェーズに完全タイムスタンプ



FEATURES

アプリの主要機能

| | | | | |
|---|--|---|--|--|
| <p>個体QR自動発行 8桁ID 約43億通り、衝突しない設計。</p> | <p>GPS・写真・時刻 改ざん不可な客観データを現場記録。</p> | <p>緊急トレーサ照会 商品QRから捕獲現場まで1画面遡及。</p> | <p>北海道庁A票PDF 行政提出様式に自動投入・出力。</p> | <p>買取価格自動算出 年齢×性別×ランクで自動計算。</p> |
| <p>インボイス自動発行 適格請求書を即時発行・精算。</p> | <p>持込先自由選択 ハンターは複数の精肉店・処理場に持込可。</p> | <p>外国人スタッフ対応 多言語UIで技能実習生も加工入りに参加可（順次対応）。</p> | <p>すぐ試せる App Store/Google Playから即DL、デモデータで体験。</p> | <p>スタッフ・複数施設 権限管理・複数店舗の一括運用に対応。</p> |

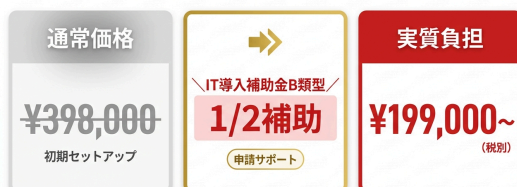
FREE FOR HUNTERS



SUBSIDY

IT導入補助金で、初期費用を最大1/2に

IT導入補助金で導入コストを最大1/2に



※ 補助対象システムとしての登録手続きを進行中

PRICING

料金体系

| 区分 | 内容 | 費用 (税別) |
|----------|-----------------------------------|---|
| ハンタープラン | 捕獲登録・QR発行・履歴閲覧・売上確認 | ¥0 / 月 |
| 精肉店プラン | 全機能・スタッフ無制限・トレース照会・PDF生成 | ¥19,800 / 月 |
| 初期セットアップ | アカウント発行・部位マスタ・価格テーブル・1ヶ月初期サポート・研修 | ¥398,000 補助金前 ¥398,000 → IT補助金で実質 ¥199,000~ |
| 広域コンソ向け | 複数施設・複数地域 一括導入 | 別途お見積り |

REAL DEPLOYMENT

北海道で本番運用中、すぐ試せます。QR発行・GPS取得・北海道庁提出A票PDF生成まで、現場稼働実績のあるシステム。App Store / Google Playから即時ダウンロードし、デモデータで使用感をご確認いただけます。

TAG OPTIONS

媒体方式は場面・コストで選択可能

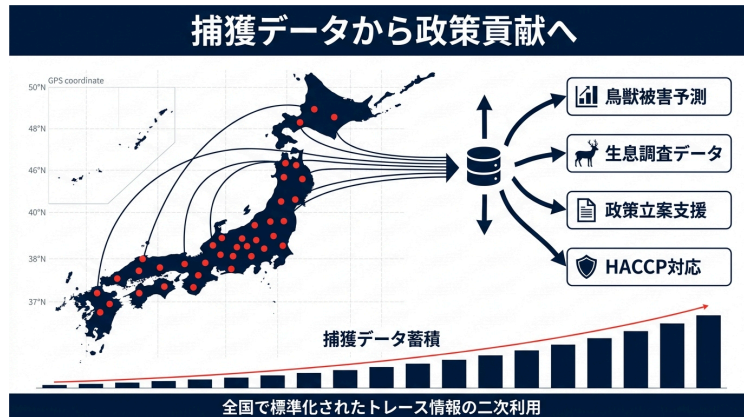
媒体方式の選択肢

| QRコード方式 (本システム) | ICタグ方式 |
|------------------|---------------------|
| 媒体コスト: ¥0~ (紙印刷) | 媒体コスト: ¥120前後/個 |
| 読取: スマホカメラのみ | 読取: 専用リーダー or NFC端末 |
| 読取環境: 明所が必要 | 読取環境: 暗所・雪雨可 |

POLICY ALIGNMENT

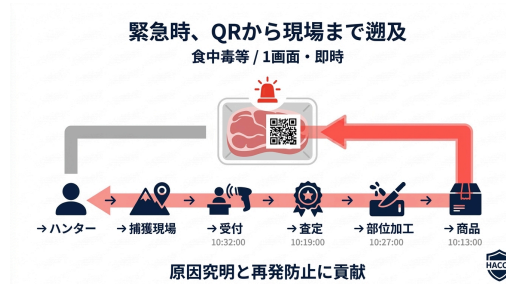
捕獲データから政策貢献へ

全国で標準化されたトレース情報の蓄積は、**鳥獣被害予測・生息調査・政策立案** への二次利用を可能にします。



FOOD SAFETY

食品安全・HACCP対応の見える化



FOUR PILLARS

省庁・自治体への貢献ポイント

PILLAR 01

鳥獣利活用方針との整合

業界推奨の「捕獲現場始点」モデルを実装。現場負担を増やさないジビエ流通DXを実現。

PILLAR 02

被害予測・生息データ蓄積

GPS・時刻・獣種を構造化して全国蓄積。被害予測モデル・生息調査の二次利用基盤に。

PILLAR 03

行政事務の簡素化

北海道庁A票・B票PDF自動生成済。各都道府県の様式に展開可能で行政事務負担軽減に。

PILLAR 04

食品安全・HACCP対応

商品QRから捕獲現場まで1画面遡及。食中毒等の緊急時の原因究明を即時化。

CONTACT / ジビエ取引管理システム

株式会社ビーク

<https://b19.co.jp/gibier/>

資料ダウンロード / b19.co.jp/gibier/

© 株式会社ビーク